2026年 我が社の環境ビジネス戦略

大谷清運　代表取締役社長

二木 玲子氏

LiB検知システムの普及で業界の安全に貢献
CEの担い手として、資源再生業、製造業へ転換

――2025年を振り返って。

今年の夏も猛暑だったので熱中症対策には力を入れ、従業員の安全を守ることに気を使ったしコストもかけた。人手不足の世の中で働く人が少ないので、従業員に元気で健康で安全に仕事をしてもらいたいという思いが強い。空調服等の導入や熱中症対策飲料を全員に毎日配布したり、社内の自販機の飲料を格安にしたり、さまざまな対策を行った。物価高騰でさまざまな原価が上がっている中で、雇用の安定化を図り賃金アップも実施した。2年ほど前から本社建屋のリニューアルも進めていたが、ようやく昨年2月にオープンした。会議室や休憩室などを設け、女性従業員もより働きやすい環境を整えた。

――再資源化事業等高度化法が施行されたが。

当社としても高度化法に関連する事業には関わっていきたいと思っているが、まずはじっくりと法律について学びたい。

この法律では動静脈連携が不可欠で、私たち静脈産業がサーキュラーエコノミー（CE）の担い手になるのは間違いないので、積極的に関わっていきたいと考えている。

――プラスチック資源循環促進法に基づく自治体のプラスチック一括回収への関わりは。

自治体が回収した容器包装プラスチックの中間処理は当社の主力事業の一つであり、製品プラスチックの一括回収については、すでにいくつかの区と取り組みを進めている。今年4月からは足立区で一括回収がスタートする予定で、それに対応するため現在新工場を建設中で、3月の竣工を予定している。

――昨年も自治体や民間の処理施設でリチウムイオン電池（LiB）による火災が相次いだが。

LiBによる火災事故は、私たちの業界にとって本当に深刻な問題だ。当社も20年にLiBによるシステム「OSLiBソーター」を開発した。自社だけでなく、この機械が普及することで業界全体の火災がなくなることを願っている。

――システムの特徴は。

X線とAIを組み合わせ、資源ごみの袋を機械に通過させることでLiBを検知する。当初は45ℓの袋で1時間900袋程度の検知能力だったが、レベルアップを図り現在は1秒間に1個ほどの処理が可能で、8時間で7㌧ほどの検知能力だったのが、1時間3㌧程度に向上している。検知精度も九十数%に達し、誤検知があっても再学習させることで精度を向上できる。昨年のNEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）が実施したLiB対策のコンテストでは3位に選ばれた。

――今後の展開は。

機械は完成したが、やや大型となるため既存の自社工場にはすぐ導入できないので、現在実際に使ってもらえるようエンジニアリング会社と組み他社の工場での実証を協議している。また、破袋機から手選別ラインに送る際、X線とAIを活用してLiBを検知し、作業員に知らせる支援システムも開発中で、4～5月ごろには完成する見込みだ。これについては自社工場で導入していきたい。さらに、検知したLiBを資源化することも重要だと思うので、資源化の方法についても今年以降検討していく考えだ。これらのシステムの開発は、儲けることが目的ではない。システムをするなどで効率化が図れる。まずは自社で活用していき、その後は外部への販売も考えている。DXを実施し、業務の効率化や高度化を進めていく。産廃業界は労働災害が多いので、安全な作業であることと、少子化で人が少ない中でいかに効率的に安全に仕事をするかが求められている。

――26年やその先の展望は。

今年はOSLiBソーターの普及に注力するとともに、手選別ライン向けのシステムや回収したLiB再資源化など、新たな技術・システム開発にも意欲的に取り組んでいきたいと思っている。従来型の廃棄物処理業ではなく、CEの一角に入る存在として動静脈連携の中でどう資源再生業、製造業としての足場を固めていくかが課題だ。今までと同じやり方では成長できないので、他社との連携も含めて、いろいろと新たな挑戦をしていきたい。

2026年 資源循環型社会の実現に向けて
大谷清運は安全な作業環境づくりをお手伝いします

火災の原因となるリチウムイオン電池を破砕機、破袋機投入前に検知、発見する！

オーエスリブ
OSLiBソーター®
＜リチウムイオン電池検知システム＞
特許 第7330453号　商標登録 第6849050号

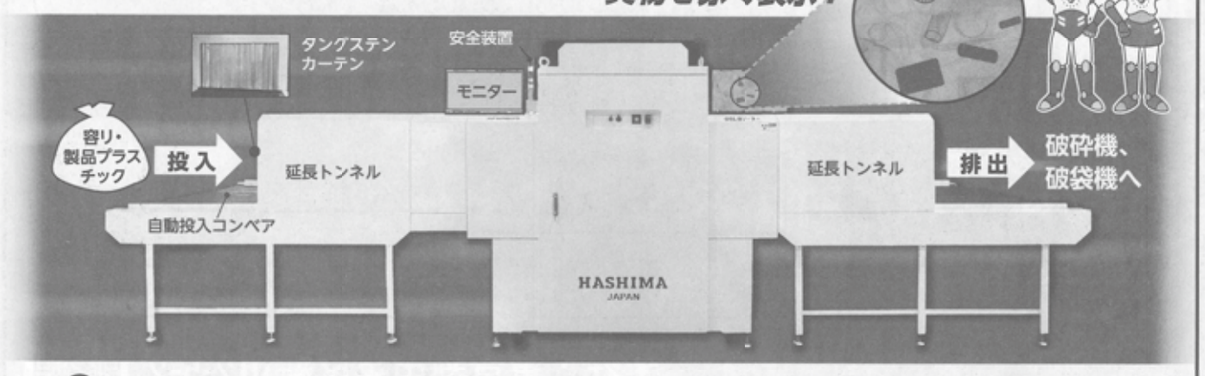
検出物をカスタマイズできる！

POINT 1 X線異物検査装置+AI
POINT 2 さまざまな回収袋にも対応
POINT 3 破砕機、破袋機 投入前に検出
POINT 4 1袋45ℓ 毎時最大2000袋検査可能

検出物 ■ 発火性異物 リチウムイオン電池、モバイルバッテリー ライター、スプレー缶 など
ポンプ、シェーバー、アクセサリー など
非検出物 ■ 小物金属類 カラークリップ、ばね など

紹介ムービーはこちら↓

判定により、異物を赤く表示！



大谷清運株式会社
Otani Seiun　〒125-0032 東京都葛飾区水元 1-3-13　https://www.otaniseiun.com

OSLiBソーター®のお問合せはメールにて
OSLiB@otaniseiun.com